



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9517 URL <https://www.erec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本名 均
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 竹股 邦治 TEL 03 (3243) 1167
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	75,657	16.8	6,929	△3.9	6,922	1.8	3,951	8.9
2020年3月期第3四半期	64,762	37.6	7,210	154.4	6,799	166.7	3,628	130.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,870百万円 (△38.5%) 2020年3月期第3四半期 6,299百万円 (90.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	75.39	75.11
2020年3月期第3四半期	71.59	71.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	119,592	48,250	33.1	671.22
2020年3月期	104,780	34,262	25.0	513.95

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 39,547百万円 2020年3月期 26,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,880	8.2	8,311	△10.1	8,462	△3.4	5,083	12.6	99.92

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は年次での業務管理を行っております。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	59,094,200株	2020年3月期	51,043,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	175,667株	2020年3月期	173,602株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	52,416,882株	2020年3月期3Q	50,687,127株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（補足説明資料について）

同日に当社ホームページ（<https://www.erec.co.jp/ir/>）に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の抑制により、厳しい状況が続いております。政府の各種施策による効果を背景に、緩やかな回復の兆しも見られますが、新型コロナウイルス感染症拡大の波が断続的に訪れており、経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

昨年10月には、菅首相が「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と宣言したことを踏まえ、12月末には「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」が策定されました。また、エネルギー基本計画の改定に向けた議論も開始されており、「脱炭素社会」の早期の実現に向け、再生可能エネルギー拡大の動きも加速していくものと考えております。

このような状況のもと、当社グループでは、再生可能エネルギーを基軸に、燃料事業から発電事業、電力小売事業まで一貫した電力事業に取り組み、各事業分野において収益確保、事業拡大を図っております。昨年9月には第三者割当による新株予約権を発行しましたが、この12月までに全てが行行使され、完了しております。

電力小売事業については、当社グループの販売子会社エバークリーン・マーケティングおよびエバークリーン・リテイリングを中心に販売を行っており、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、販売先、販売量を着実に拡大しております。高圧分野では、新規代理店や直販の全国展開等の積極的な営業活動により、販売電力量は1,692GWh(前年対比+22.4%)となり、計画を上回りました。低圧分野では、新規アライアンスによる販売拡充、キャンペーンの実施、ティーダッシュ合同会社(旧:Xoomエナジージャパン)の子会社化等により、販売電力量は719GWh(前年対比+31.2%)、販売供給件数は218,000件(同約75,000件増)とほぼ計画どおりに推移しました。

発電事業については、土佐発電所、佐伯発電所及び豊前発電所は予定通り定期修繕を行いました。停止期間を計画より短縮し、稼働率を上げて、それぞれ収益に貢献しました。沖縄県うるまバイオマス発電所は、本年7月の商業運転に向け順調に建設を進めております。さらに、当社初の海外事業である、カンボジア水力発電プロジェクトも、2023年度営業運転開始に向け、準備工事を進めております。また、昨年11月に公表しました、世界最大級のNon-FIT大型バイオマス発電プロジェクトについては、環境アセスメントの手続きを開始しました。

燃料事業については、PKS(パーム椰子殻)を始めとするバイオマス燃料の安定かつ低廉な燃料調達を目指し、マレーシアのJV等による自社調達の拡充を図っております。また、前述の大型バイオマス発電所向け燃料として、ロシアにおける木質ペレット、ベトナムにおけるニューソルガムを開発しております。その一環として、ニューソルガムによる発電実証試験を沖縄宮古島にて実施するべく、準備を進めております。

電力トレーディング事業については、安定的な電力調達を基本においており、相対電源の見直し等で電力調達原価の低減を図りました。

また、販売費及び一般管理費については、営業活動の拡大に伴い増加しておりますが、継続的にコストの抑制を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は75,657百万円(前年同期比+16.8%)、売上原価は63,034百万円(同+18.6%)、売上総利益は12,623百万円(同+8.6%)、販売費及び一般管理費は5,693百万円(同+29.1%)、営業利益は6,929百万円(同△3.9%)、経常利益は6,922百万円(同+1.8%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,951百万円(同+8.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は50,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,116百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は69,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ695百万円増加いたしました。これは主にデリバティブ債権の減少があったものの、ティーダッシュ合同会社の株式取得によりれんが増加したことによるものであります。

この結果、総資産は119,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,811百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は26,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ804百万円増加いたしました。これは主に一年以内返済予定の長期借入金及び未払法人税等が減少したものの、買掛金及び未払金が増加したことによるものであります。固定負債は44,673百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が減少したものの、長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は71,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ823百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は48,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,988百万円増加いたしました。これは主に新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月13日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、2020年5月13日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,236	26,659
売掛金	9,134	12,012
原材料及び貯蔵品	1,208	1,592
未収入金	5,798	7,065
未収消費税等	2,335	637
その他	1,572	2,571
貸倒引当金	—	△134
流動資産合計	36,287	50,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,956	6,875
機械装置及び運搬具(純額)	36,281	34,633
土地	747	747
建設仮勘定	11,729	12,303
その他(純額)	138	114
有形固定資産合計	55,853	54,674
無形固定資産		
のれん	—	2,228
その他	1,874	1,898
無形固定資産合計	1,874	4,127
投資その他の資産		
投資有価証券	1,673	2,342
関係会社株式	1,599	2,297
繰延税金資産	690	687
長期前払費用	2,089	2,458
敷金及び保証金	597	637
デリバティブ債権	3,872	1,927
その他	412	156
貸倒引当金	△170	△120
投資その他の資産合計	10,765	10,386
固定資産合計	68,493	69,188
資産合計	104,780	119,592

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,189	8,400
短期借入金	5,430	5,400
1年内返済予定の長期借入金	7,506	5,514
未払金	2,746	4,826
未払法人税等	2,371	1,054
賞与引当金	111	69
その他	1,508	1,402
流動負債合計	25,864	26,668
固定負債		
長期借入金	38,398	38,641
退職給付に係る負債	72	114
資産除去債務	3,990	4,000
繰延税金負債	1,093	773
役員報酬BIP信託引当金	116	146
デリバティブ債務	712	737
その他	271	260
固定負債合計	44,653	44,673
負債合計	70,517	71,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,211	11,132
資本剰余金	4,486	10,128
利益剰余金	14,615	17,565
自己株式	△155	△155
株主資本合計	24,158	38,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△421	△363
繰延ヘッジ損益	2,395	1,308
為替換算調整勘定	12	△67
その他の包括利益累計額合計	1,986	876
非支配株主持分	8,117	8,703
純資産合計	34,262	48,250
負債純資産合計	104,780	119,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	64,762	75,657
売上原価	53,141	63,034
売上総利益	11,620	12,623
販売費及び一般管理費	4,410	5,693
営業利益	7,210	6,929
営業外収益		
受取利息	21	5
受取配当金	14	26
持分法による投資利益	—	329
投資有価証券売却益	19	—
デリバティブ評価益	—	189
その他	19	20
営業外収益合計	75	572
営業外費用		
支払利息	248	403
持分法による投資損失	157	—
支払手数料	61	34
為替差損	15	94
その他	2	47
営業外費用合計	486	579
経常利益	6,799	6,922
税金等調整前四半期純利益	6,799	6,922
法人税、住民税及び事業税	2,051	1,933
法人税等調整額	△16	△0
法人税等合計	2,035	1,933
四半期純利益	4,764	4,988
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,135	1,037
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,628	3,951

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,764	4,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	57
繰延ヘッジ損益	1,676	△1,093
為替換算調整勘定	2	△75
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△7
その他の包括利益合計	1,534	△1,118
四半期包括利益	6,299	3,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,157	2,842
非支配株主に係る四半期包括利益	1,142	1,028

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ5,920百万円増加し、資本金11,132百万円、資本剰余金10,507百万円となっております。